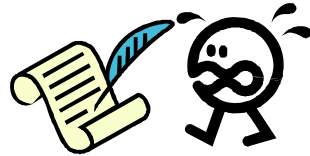


グリーン・リンケージ倶楽部(高効率給湯器)とは?

高効率給湯器を設置したご家庭の「環境価値」が埋もれてしまっています。



家庭に高効率給湯器を設置し稼働させると、CO2の排出が削減されます。(年間で0.5ト弱程度)



国が運営する「国内クレジット制度」に基づいて手続を行うと、これを「国内クレジット」という環境価値として認証を受けることができます。



しかし、クレジット(CO2排出削減量)の規模が小さい割に手続が大変。
各家庭が個々にコストをかけて手続を行うことはしないのが現状です。



このため、複雑な手続を一手に引き受けて各家庭のCO2排出削減量を取りまとめ、幅広い環境貢献事業等に活用する取組を、一部の民間事業者が実施しています。

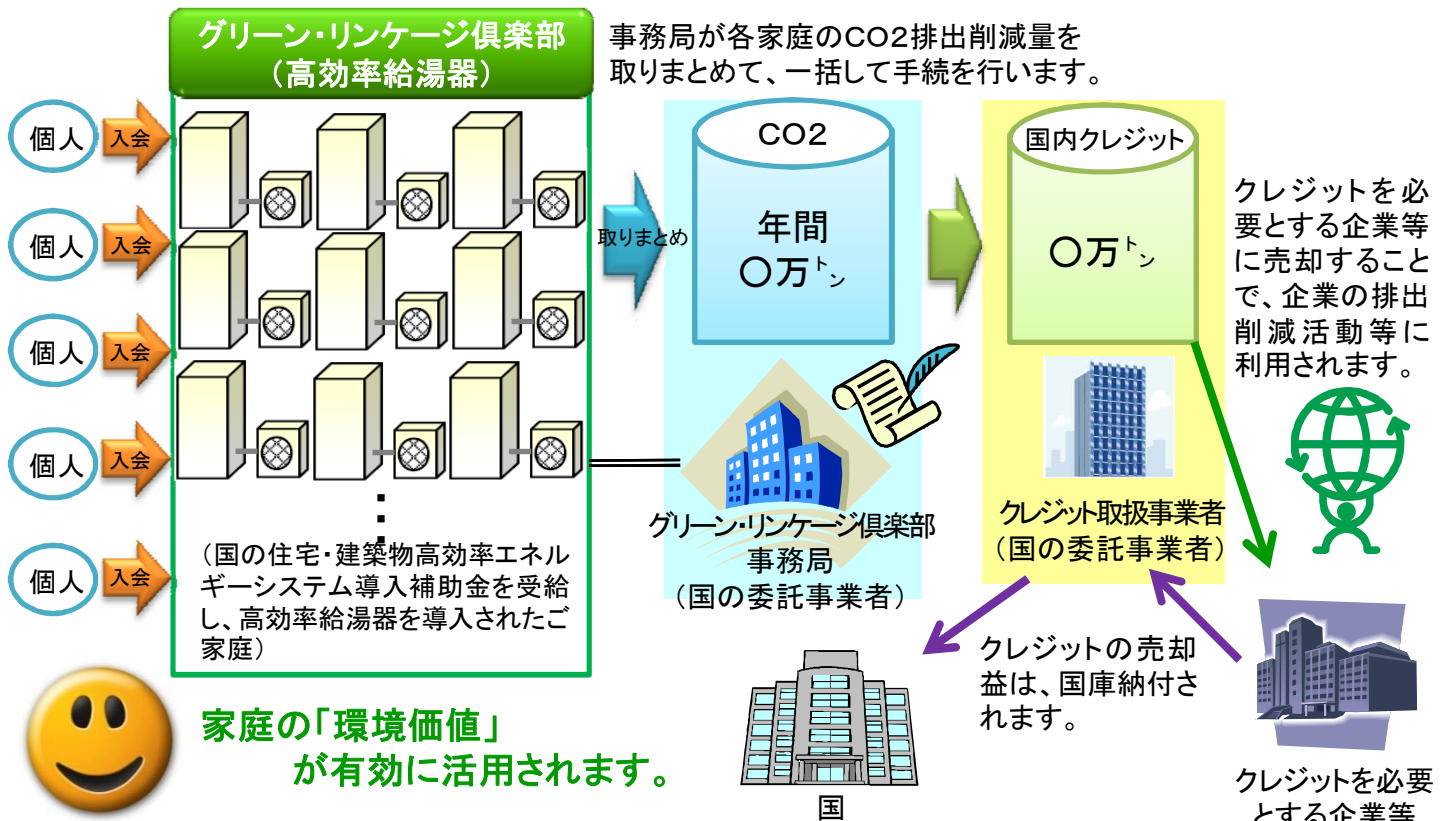
しかし、こうした取組を実施している民間事業者はまだまだ限られており、現状においてすべての家庭が参加できているわけではありません。



そこで!

こうした取組に参加できない家庭の「CO2排出削減量」が埋もれてしまわないよう、取りまとめて有効に活用する仕組みを国でもご用意いたしました。

それが、グリーン・リンケージ倶楽部(高効率給湯器)です!



家庭の「環境価値」が有効に活用されます。

入会手続

- 平成23年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(住宅に係るもの)は、高効率給湯器を導入する申請者について、国内クレジット制度に基づく排出削減事業等への参加を表明することを補助金交付の必須条件としています。**民間事業者等が行う事業への参加表明、又は国で用意するグリーン・リンケージ倶楽部(高効率給湯器)への入会申請をもって、補助金交付申請の条件は満たされます。**
- 平成23年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(住宅に係るもの)の申請書類において、「グリーン・リンケージ倶楽部(高効率給湯器)」の欄にチェックを付けてください。
※機種ごとに以下4つの会を御用意していますので、申請の内容に応じていずれかの会にご入会いただくことになります。
{ A…CO2冷媒ヒートポンプ式給湯器(エコキュート等)、B…潜熱回収型ガス給湯器(エコジョーズ等)
C…ガスエンジン給湯器(エコウィル等)、D…潜熱回収型石油(灯油)給湯器(エコフィール等) }
※申込時と交付申請時の2回、意思確認をさせていただきますが、それぞれ回答が異なっても構いません。その場合、交付申請時の方が最終的な意思であると判断し、確定情報として取り扱います。
- 補助金交付決定通知にて入会のお知らせをいたします。

入会資格

- 平成23年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(住宅に係るもの)の交付を受け、**高効率給湯器(CO2冷媒ヒートポンプ式給湯器、潜熱回収型ガス給湯器、ガスエンジン給湯器又は潜熱回収型石油(灯油)給湯器)**を導入された方

ご協力いただく事項

- 本会に入会された方には、年1回、以下の要領でデータの提出等に御協力いただきますので、御了承ください。
 - ① 必要に応じて月に1回程度(事務局が指定)、リモコンに表示される「先月(過去30日)分」又は「通算」のエネルギー使用量を写真で撮影。
 - ② それぞれの写真に撮影した日付を付した上で、事務局宛てに年1回報告。(郵送費等は事務局が負担します。)

月	電力量 (kWh)
106/7	205.0
106/6	26976.2
106/5	23520.3

月1回程度撮影して保存しておき、年1回事務局へ提出。

参考:イメージ図

注意事項、その他

- 本事業を通じて認証された国内クレジットの量は、経済産業省のHPにて公表します。
- 本事業を通じて認証された国内クレジットは、これを必要とする企業等に売却し、その売却益は国庫に納付されます。各家庭への金銭の還元はございませんので、御了承ください。
- 会員資格の有効期間は、平成24年3月31日までです(ただし、有効期間は延長される場合があります。)。本会に入会されたまま、本事業以外の国内クレジット制度又はJ-VER制度に基づく事業を実施することはできません(その場合は、退会手続をとっていただく必要があります。)
- 本事業を通じて得られた個人情報は、本事業の実施のためにのみ使用します。

グリーン・リンケージ倶楽部に関するお問い合わせ先

「グリーン・リンケージ倶楽部」事務局 (日本テピア株式会社内)
TEL:03-5617-5175
(受付時間 10:00~12:00、13:00~17:30(土日祝日を除く))
FAX:03-5857-4863 Email:green-linkage@tepia.co.jp



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry